



発行所 福井県大野郡 和泉村

(昭和44年5月1日現在)

村の人口	2人
出生	1人
死亡	28人
転入	70人
転出	70人
総人口	2,553人
男	1,322人
女	1,231人
世帯数	699世帯

村の面積 332.26平方km

今月の目標

梅雨期の保健衛生にとめましょう。

●食中毒の多い季節です。食べものはつとめて新鮮なものをえらびましょう。

●食事の前の手洗い消毒は励行しましょう

- 無事故の誓い
- 一、安全速度を厳守する
  - 二、飲酒運転は絶対しない
  - 三、とび出しや、むりな横断はしない
  - 四、道路での遊びや立ち話しはしない

新緑と共にいぶき始めた

和泉村の観光開発

農林業の振興を始め、地下資源の開発と共に、スキー場、民芸館、人造湖における鯉、鮎の放流、あるいは穴馬総社など、一連の観光開発は、国道の

改修、舗装と共に北陸、中京を結び四季を通じた憩いの奥越として、その計画が着々と進められている。

いるせいもあるが、四月二十七日の国鉄バス定期観光開始を皮切りに、秘境探訪に続々と押しかける観光客は、その後、日増しに増加し最近では平日でも社線観光バス六、七台の来村は珍らしくないのが現状である。勿論九頭竜ダムでの最景観を誇る「夢の掛橋」―白馬鐘乳洞―附近に諸施設が整いつつあることが観光客を呼ぶ大きい要因になっているには違いないが、業者の宣伝と共に、来訪者が友に呼びかける声の反響の大きさも、量、質ともに大きい力となつてゐることを再認識しなければならぬ。客筋から言えばマイカー族の増加は殊の外著しく恐らくバス系人員の十数倍に上ると見られる。



観光客でにぎはう夢の掛橋附近

観光シーズンを迎えて

更に開発を促進

具観光課を始め、具観光連盟が双方を挙げて和泉の観光開拓に力を入れて

だが、来訪者の数だけで観光村づくりとしての成果を決定することは出来ないが、基本的な要素であることには間違いない。この現状からして今後の留意点は、より魅力的な観光資源の開発と共に、観光客の消費形態と村民の商魂との取組み方が発展を左右する重要なポイントであると思われる。

奥越秘境めぐり

定期観光バス開始

奥越秘境めぐりの国鉄定期観光バスは、去る四月二十七日午前九時から越前大野駅前発車式が行なわれた。これは九頭竜峽、白龍神社、九頭竜ダム、鐘乳洞等を中心に奥越の景観を広く観光客に楽しんでもらおうと、こ



テープを切る両市村助役

役によつてアーチのテープが切られ、二十数羽のハトが飛び立つ中、クス玉が割られ関係者多数に見送られながら小雨にけむる奥越秘境へと発車した。尚、定期観光バスのコース、期間は次のとおりである。四月二十七日―六月二十七日迄



整備された駐車場

日曜、祝日運転予約制、五月は水、木、土曜日臨時運転、六月は日曜のみ

Aコース 大野―勝原―下山白龍神社―鐘乳洞―夢のかけ橋―九頭竜ダム

Bコース 大野―勝原―鳩ヶ湯―九頭竜峽―仏原ダム



◇ 広報は、とじて保存しましょう。



役場の窓口

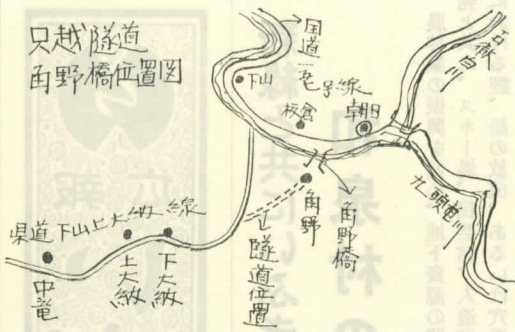
只越隧道の

明るい見通しつく

本村建設途上に大きな役割りを果たす只越トンネルは、今年度建設省予算一千三百万円で付替道路の一部着工、ボーリング等が行なわれることになり加えて下大納下流よりトンネルを経て新設の角野橋を通り、国道までの間が県道に編入される見通しがついたことは、まことに明るいうれしいニュースであった。

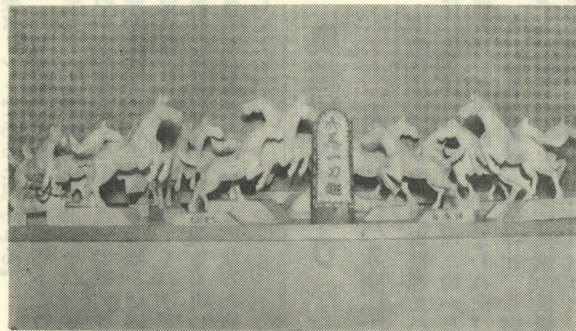
トンネルは、四十五年度より本格的な工事が進められ、四十二年より村の継続事業として進められてきた角野橋は今年度より県が施行し、来年度完成の見込みである。

昭和四十一年八月に、只越トンネル



特別委員会が発足してより、精神的な促進運動が続けられ、今漸く実現の運びとなつたが、これが完成の暁は本村人口の半数を占める中龍地区と中心部との交流が一挙に短縮され、冬期間の交通確保はもとより、産業道路としての価値、需要が益々増大することは火を見るよりも明らかであり、山村宿命であるとさえ云われた地域格差、僻地性の解消に、これが一日も早い完成が待たれるわけである。

あなたは、今安全運転をしていますか？



好評の一刀彫

みやげ品開発センターの

御利用について

ペールに包まれた神秘の観光地として脚光をあびて来た当地に、各方面から当地独特の観光記念品の土産品の開発を求められていましたが、昨年九月から朝日にその開発センターを開設し、木工、石工について試作品を作つ

会合時間の励行を

近年、いろいろな団体が数多くふえて、私共はそのうちいくつかに関係を持つことになり、従つて会合に出る機会が昔とは随分多くなつたものである。団体には行政、経済、文化体育、教育、厚生等各界各層にわたつて中広く

て来ましたが漸く軌道に乗りましたので、村内の皆さんのうち、同センターで作製している製品について、その技術を習得して、家内工業的にでも生産して幾分なりと家計にプラスしたい御希望がありましたら、同センターを利用し指導を受けられませう、おすそめします。御自由に全センターを御見学の上詳細は役場産業観光課までお尋ね下さい。

福祉年金の所得状況届

提出期限 六月二十日

現在福祉年金(老令年金、障害年金母子年金)を受けている人は、六月中に昨年の所得状況について届を出すことになつています。この届出によつて今年の五月から来年四月までの一年間の福祉年金が支給されるかどうかが決まる大切な届けです。これは年金を受けている本人だけでなく配偶者または本人の世話をしている扶養義務者等の四十三年中の所得状況を届出するもので

社会教育委員 決まる

和泉村教育委員会は去る四月二十一日開催され、任期満了に伴なう「社会教育委員、兼公民館運営審議会委員」の選任があり、次の方々が委嘱されました。

- 委員長 加藤 良雄 朝日
- 委員 三島 利夫 後野
- 古川 涉 川合
- 新井 千代子 朝日
- 古川 将朝 朝日
- 山田 溪 朝日
- 島田 巖 下野
- 河口 孝次 上大納
- 長谷川 秀雄 上大納
- 谷口 三代 上大納

以上十名の方で今後の活動が大いに期待されています。

予防接種を

受けましよう

当村衛生業務実施につきましては、平素いろ／＼とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。山へ海へと楽しい夏を迎える頃になると日本脳炎が発生しやすく、村では六月中に予防接種を実施する予定であります。

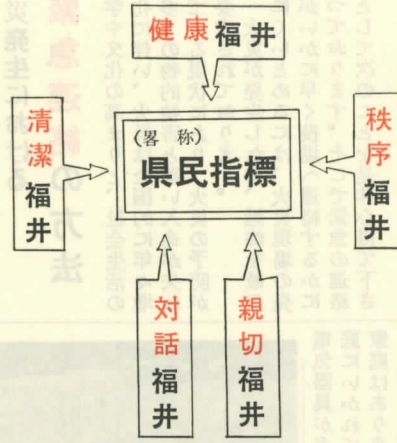
昨年は全国的にみても日本脳炎の流行は低調であり、幸い本村では一名の発病者もなく本県においても真性患者四名(内三名死亡)にとどまつております。日本脳炎のウイルスは「コガタアカイエカ」と言う何処にでもいる蚊が媒介となり、豚や家畜が増幅体として働らき、致死率も三〇〜五〇%という恐ろしい伝染病であります。昨年当村の接種者は一、二四〇人、内幼、小中学校生徒七〇〇人を引けば一般村民の接種者は極めて少数に止まっています。本年は全村民が予防接種を受けられるよう願望してやみません。



# わたくしたち県民の

## !!生活指標を守ろう!!

わたくしたちは、県民の理想の姿をみつめながら、時代の進展にふさわしい新しい県民性をつちかい、県勢発展の推進力となる人づくりをめざして次の五つの生活目標を定めます。



一、親切福井  
お互いに、おもいやりの心を持ち  
明るく、暖かく交わりますよう。  
未知の人に対しても、ひろく、美

二、秩序福井  
しい人情を示しましょう。  
社会のきまりを守り、他人に迷惑  
をかけないようにしましょう。  
良い習慣を身につけて、家庭や、  
社会を明るくしま  
しょう。

三、対話福井  
狭い考えや利害  
にとらわれず、進  
んで広く話し合  
いましょう。  
力をあわせて、  
共同の課題解決に  
つとめましょう。

四、健康福井  
健康な身体で、  
創意を発揮して元  
気に働きましょ  
う。

### 明るく正しい選挙

私達は政治の世界に住んでいる  
「政治の貧困」とか、それは「政治  
が悪いからだ」とかいう言葉をよく耳  
にすることがありますが、それでは政  
治とはいいたくないでしょう。また政  
治と私たちの日常生活はどのように結  
びついているのでしょうか。  
知識としての政治を知ることが別と

現代は「政治化の時代」とも呼ばれ  
私達の個人生活のすみずみまで深く浸  
透し日々の家計を左右しております。  
私達の生活は政治と密接に結びつ  
いており、政治から逃れることはできま  
せん。政治は私達の外にあるのではな  
く、私達自身の主体的参与によって行  
なわれるのですから、私達主権者は、  
ふだんから政治に対して、きびしい眼  
を向ける姿勢を忘れないようにしたい  
ものです。

### ◆ みんなで守ろう、正しい交通ルール

和泉村の世帯数

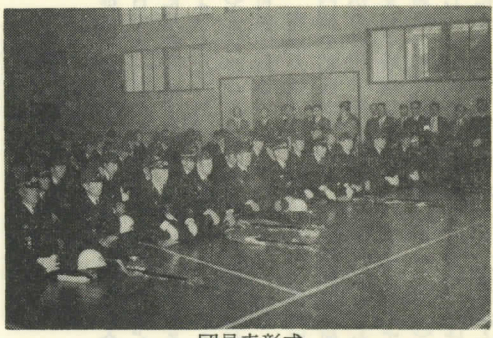
44年 1月	779世帯
2月	761世帯
3月	722世帯
4月	704世帯

これは和泉村の世帯数の減少を示しています。この減少は、角野橋下流において放水試験、分列行進があり、模擬火災は激しい雨のため取りやめられ屋内運動場で前団長、分団長等の感謝状、村長及び団長の団員表彰があつた。

### 消防団出初式

恒例の和泉村消防団出初式は、去る四月二十五日、高志消防協会会長ら来賓多数列席のもと小雨ふる中、朝日中学校グラウンドにおいて、団員百余名が参加して行なわれた。  
式は午前九時開会され、村長及び来賓の観閲や、機械器具の点検が行なわ

- 1 親切運動
- 2 事故防止運動
- 3 体力づくり健康運動
- 4 郷土美化運動



団員表彰式

れ、昨年度可搬の部で北陸三県代表として全国消防操法大会出場の第四分団による小型動力ポンプ模範操法が披露され、来賓、団員からおしめない拍手が送られた。  
このあと、角野橋下流において放水試験、分列行進があり、模擬火災は激しい雨のため取りやめられ屋内運動場で前団長、分団長等の感謝状、村長及び団長の団員表彰があつた。

### みなづき(六月)



毎日の生活の中で不安を持つていた私もこの頃になつて余りにも自分の中に閉じこもりすぎていた事に気付いてきた。  
人をさけて一人になろうとしていたことが自分を悪くしている様である。人と接触する機会もあり、又数人で議論をする場合でも引込みがちな自分だから、こんな事を言つたら誰かが笑いはしないか、あるいは何か大きな失敗をするのではないかと自分の心の中で、こんな事を思つてしまふ。もう少し積極性が必要だと思ふが性格が許さない。永い人生には失敗があつて悪いことはない。むしろ失敗があつて自分が成長し、視野も広くなると思ふ。

こんなことは理屈でわかつていても生活の中ではどうしても引込みがちな自分になつてしまふ。別に何かに恐れているのではないが「自分も立派な人間だと認めてほしい欲望がある」たしかにこんな気持があるのかもしれない。ある言葉に「人生は不安と矛盾の連続である」と言つてゐる。  
この矛盾をなくすことに努力していく事が社会に住む一人としての役目である。又、その解決が社会生活の不安を解消することにもなる。  
こうしたことが自分の道を切り開くことであり、早く自己の中から抜け出すことが必要である。みんなの中に出てこみ演说的存在にと努力すべきである。自分を悪くするのは自分こそだけ努力がたりないからだと思う。





# 県共同募金会から 遊具が配分

県共同募金会から、このほど和泉村社会福祉協議会にスベリ台(二台)が配分されたので上大納遊園地、中龍遊園地に配置しました。

これは共同募金会の福祉事業の一つとして地域の子供の非行化防止、交通事故から守るために、皆さんから寄せられた尊い赤い羽根の共同募金から配分されたものであり、地域の保護者から大変喜ばれています。

このように募金はいろいろな事業に

## 火災発生における 緊急連絡の方法

科学や文化の高まりと、社会生活の多様化に伴い、火災は全国的に年々増加し多くの物的被害と尊い人命が失なわれている現状にあり、火災の予防が強く要求されております。

万一火災が発生した時、延焼を最少限度にいとめるには、火災現場の発見者がいかに早く役場へ連絡するかにかかっています。そこで緊急の連絡方法として次のことを是非心得て下さい。

**火災発生緊急連絡方法**

一、火災現場を発見したら  
発見者は郵便局へ申込むさい、かならず火災・役場と申し込んで下さい。

二、火災発生を役場へ連絡するとき  
発見者は、火災の場所と発見者の氏名をかかわらず連絡して下さい。

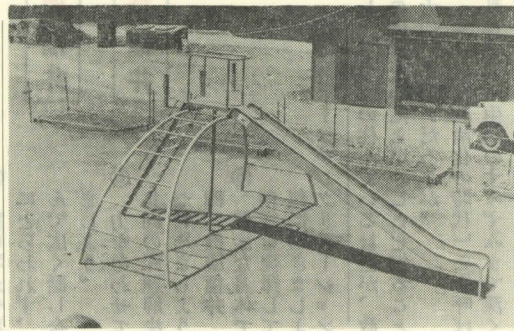
## LPガス使用

### 火災防止の心がけ

社会生活の向上にとめない、ガス、

◇ もう一度確かめよう 火の元を

使われており、今年も十月になりますと全国一斉に共同募金運動が展開されますので、深い御理解、御協力を賜りたいものであります。



贈られたスベリ台

電気器具が多く出廻り部露のこの家庭にいかれてもガス、電気器具の無い家庭はありません。それだけに火災の起り安い状態にもなっております。

ガス、電気器具の使用については、各家庭でも充分注意されておることと思えますが、今一度次のことを守って下さい。

**ガスを使用する前に注意すること**

一、燃焼器具の付近には、可燃物を置かない事。マッチ、油類等、エアゾールの可燃性物品は危険です。

二、容器弁、元バルブ、コック等は静かに開く事。容器弁を全開したら必ず一回転もどす事。

三、ゴム管に、きず、ひび割れ等が生

じているときは、ただちに新品と取り替えること。最近食用油の使用により油によるゴム管のいたみが多い。

四、器具コックやゴム管からのガスもれが多いので石けん水等で点検を時々行つて下さい。特にホースのさし込み部はバンドで正しく締めつけること。

ここで注意してほしいことは、ガスもれの検査について石けん水で行い、マツチ等を点火して行うことは非常に危険ですから絶対にしないこと。

(次回はLPガス燃焼器具使用中の注意事項について)

## 鯉の解禁

昨年、山原、石徹白両ダムへ放流された二万匹の鯉は、その後順調に成長し現在三〇〇m余りになった。そこで漁業組合では六月一日をツリ天狗連待望の鯉の解禁日とした。

この日村内をはじめ村外各方面から腕自慢が押寄せて大変な賑いを見せた又鮎の解禁日は七月第一日曜日の予定である。

## 人間と環境

人間そのものの理解とは今更ら問題を取あげるような目新しいものでなく古来からの人類にとつて基本的な問題であつたと思えます。

時代は変つても、およそ人間のものつ本然的な欲求として幸福を望み、豊かな人間形成を希望する態度はいかなる時代においても同じではないでしょうか。その本然的な欲求を成立させて行くために、それは妨害する要因を除き正しい人間性を發揮し主体制を確立しようとする努力がなされなければなりません。

ここで私は、たえず人間は環境と自

己との間において支配されたり、支配したりという相互関係によつて幸、不幸を感じるの對立、たえず環境と自己自身のきびしい對立のなかに置かれておることに気がつき反省している。その對立で幸福を決定づけるものは何であるかと云うことになり、つまり自己の意気の強弱と環境の關係性にあると思えます。意気が衰えている場合には、環境による重圧に耐えて行けない弱々しい自己となり、反対に強い意気ある人は環境を意のままに変えて悠々たる人生を生きている自己を築きあげることが出来るのではないのでしょうか。

よく耳にすることありますが「この山間僻地で何が出来るか」等の口実は、つまり環境の重圧に耐えかねた人間性を暴露していることになり現代社会にまた発展途上にある和泉村村民にあつては、このような考え方を解消して本格的な村づくりはこれからである」と云う強い信念と勇気をもつて一人一人が努力してこそ明るい人間性、明るい環境づくりが実現し立派な村づくりが成立するのではないのでしょうか。

## 【がん】予防について

従来「がん」は不治の病であつたが今日では「がん」は早く見つけて、すぐに治療さえすれば、ほぼ一〇〇%治るようになった。特に我国に多い胃がんや子宮がんは、早期発見、早期治療が可能である。

胃がんは、他の内臓のがんと同様に内側の粘膜から起る。粘膜の細胞が何かの原因でがん細胞に変わるところから増殖し放つておけば壁を破つてお腹の中や肝臓などに転移(とび火)し、ついには生命を奪う。粘膜内だけにどまつている胃がんを早期胃がんといひ、この時期に発見して直ちに手

術すれば、ほぼ一〇〇%助かる。早期胃がんができてから進行がんになるまでには、二年〜三年の期間があるからこの時期を失しないように定期に胃の検診を受けることが恐ろしいがんから身を守る秘けつである。胃がんが一たび筋層に達すると、肝臓などへ転移する危険が生じて手術しても完全に治すことがむずかしくなる。胃がんはある程度大きくなるまでは、自覚症状がないことが多く、症状があつても単純な胃病と似たような症状を呈するから、自分では決してわからない。したがつて胃がんを早期に発見するためには、毎年一回定期的に検診を受ける以外に方法は無い。ただし妊娠している者は胃のエックス線検査を受けてはいけな。又健康人の検査は毎年一回に限る。但し病気のときの検査は何回受けてもよい。これはエックス線障害を防止する必要上ぜひ守つていただきたい。毎年実施しております成人病検診、胃集団検診は四〇才以上の方々全員検診されるよう、もつと早く診てもらえよかつたと後悔することのないよう

◎ 胃部集団検診は一回五〇人  
◎ 検診費用は一人五〇〇円

## あとがき

六月はいやな梅雨がやつて来る。毎日シメシメした日が續くと、心までしめつた感じになつてしまふ。子供も外へ出る時間が少なく運動不足になりがちである。こんなとき、つとめて新鮮な野菜や魚、肉、油類を食べ、天気のよい日には寝具類を日光消毒し健康に留意しましょう。